
日本学生支援機構奨学金

予約採用者説明資料



大阪産業大学
学生生活課

大阪産業大学奨学係の
電話番号を登録して下さい

072—875—3069

072—875—3070

申込に関して、確認・修正などの連絡が
取れない場合は奨学金の申請を取り下げ
ます。



奨学係からのお願い

- 奨学係からの電話があれば必ず折返してください。
- 直通ダイヤルは、大学に登録している保護者にも伝えてください。
- 大学ポータルシステムで学生生活課からのメールが届く設定にしておいてください。

※大学ポータルシステムの登録方法については、
本館5階「情報科学センター」で確認してください。



高校からの配付書類

★ 申請の前に、以下の書類が手元にあるか確認しておいてください。

① 令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知

紛失した方



印鑑を持参し、すぐに学生生活課へ！！！！

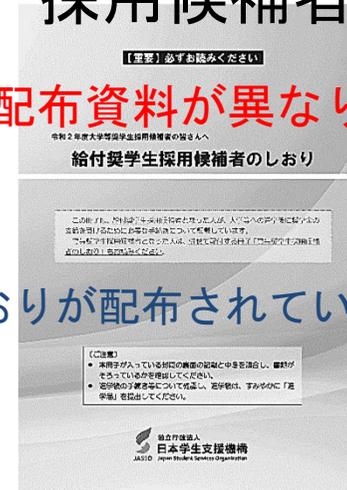
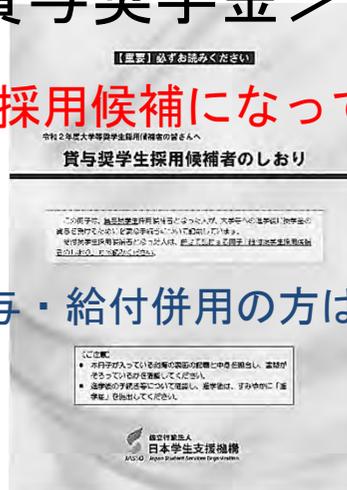
※再発行には時間がかかります（約1週間程度）

② <給付奨学金> ⇒ 給付奨学生 採用候補者のしおり

<貸与奨学金> ⇒ 貸与奨学生 採用候補者のしおり

※ 採用候補になっている奨学金によって配布資料が異なります。

貸与・給付併用の方は貸与・給付の両方のしおりが配布されています。



採用までの手続について(1)

まずは、大学Webサイトのニュース & TOPICS【日本学生支援機構奨学金】新入生予約採用者の手続きについて から必要書類をダウンロードし印刷してください。

①16号館3階90ホール特設窓口へ提出（郵送可）

【給付・貸与】採用候補者決定通知

（進学先提出用のみ・裏面記入済みのもの）

【給付・貸与】Webサイトからダウンロードした進学届入力下書き用紙のコピー

（記入済のコピーを提出

コピー箇所：給付P8、貸与p22-23、両方P8、P22-23）

【給付・貸与】奨学金振込口座通帳のコピー（本人名義のもの）

【貸与】入学時特別増額貸与奨学金に関する証明書類（該当者のみ）

【給付のみ】授業料等減免申請書

4月9日（金）締切（郵送は必着）



提出された書類に不備がなければ、
ポータル個人連絡にて 進学届提出用のID・パスワードを配信します。

採用までの手続について(2)

②大学ポータルにて
ID・パスワードを受け取る



③スカラネットで「進学届」提出



PC、スマートフォンなどから機構のシステムにログイン



記入した「進学届け下書き用紙」にしたがって、入力、申請

4/16(金)
23時
締切



⑤奨学金の
初回振込



⑥大学から
「誓約書」配付

⑦「誓約書」等を
大学へ提出

本採用



決定通知の提出

★【進学先提出用】と【本人保管用】の二枚綴り。

(ミシン目から切り取りそれぞれ上部中央に記載がありますので、確認してください。)

1枚目

この通知は、進学先、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学奨学金採択者決定通知
【進学先提出用】

令和2年10月16日

交付書類コード=F

独立行政法人日本学生支援機構

交付番号	99999901	10	凡
学年等		A000001	
氏名	学校 氏名 (半角20文字以内)		

1. 選考結果

選考結果	給付奨学金 候補者決定 支援区分：第1区分	貸与奨学金	
		第一種奨学金 候補者決定	第二種奨学金 候補者決定
	候補者決定	候補者決定	候補者決定

2. 選考結果の内訳

採択奨学金	採付奨学金		
	第一種奨学金 (有利息)	第二種奨学金 (有利息)	貸付奨学金 (有利息)
奨学金の種別	○	○	○
奨学金の種別	○	○	○
奨学金の種別	○	○	○
奨学金の種別	○	○	○

3. 採用候補者となった奨学金の内容

採用条件	第一種奨学金 (有利息)	第二種奨学金 (有利息)	貸付奨学金 (有利息)
	支援区分：第1区分 社会的実態を必要とする人	最高月額利用：可 奨学生奨励：対象	最高月額利用：可 奨学生奨励：対象
奨学金の種別	月額120,000円	月額500,000円	月額500,000円
奨学金の種別	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
奨学金の種別	連帯保証	人的保証	人的保証
奨学金の種別	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式

2枚目

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学奨学金採択者決定通知
【本人保管用】

令和2年10月16日

交付書類コード=F

独立行政法人日本学生支援機構

交付番号	99999901-10	10	凡
学年等		A000001	
氏名	学校 氏名 (半角20文字以内)		

1. 選考結果

選考結果	給付奨学金 候補者決定 支援区分：第1区分	貸与奨学金	
		第一種奨学金 候補者決定	第二種奨学金 候補者決定
	候補者決定	候補者決定	候補者決定

2. 選考結果の内訳

採択奨学金	採付奨学金		
	第一種奨学金 (有利息)	第二種奨学金 (有利息)	貸付奨学金 (有利息)
奨学金の種別	○	○	○
奨学金の種別	○	○	○
奨学金の種別	○	○	○
奨学金の種別	○	○	○

3. 採用候補者となった奨学金の内容

採用条件	第一種奨学金 (有利息)	第二種奨学金 (有利息)	貸付奨学金 (有利息)
	支援区分：第1区分 社会的実態を必要とする人	最高月額利用：可 奨学生奨励：対象	最高月額利用：可 奨学生奨励：対象
奨学金の種別	月額120,000円	月額500,000円	月額500,000円
奨学金の種別	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
奨学金の種別	連帯保証	人的保証	人的保証
奨学金の種別	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式



★【進学先提出用】の記入例を大学HPで確認し、必ず裏面をすべて記入して提出してください。

【進学後記入欄】

学籍番号	21●●●● ↑入学年度から始まる6ケタを記入			(S21●●●●) ※Sは付けない!	
学部・学科	●●学部●●学科 (不明な場合は窓口で相談してください。)				
(フリガナ)	カナ氏名を記入(カタカナで書いてください)				
氏名	漢字氏名を記入				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒 現住所を記入(確実に郵便物が届く住所を書いてください)			
	電話番号	自宅(もしくは実家)の番号 無い場合は保護者電話番号	携帯 番号	奨学生本人の 携帯電話番号を記入	

今後、在学中に住所や電話番号が変更された時はすみやかに教務課に申し出てください。奨学金が本採用になった後は学生支援機構にも変更手続きがありますので、その場合は学生生活課に連絡してください。



給付奨学金

<奨学金の種類>

***給付型…返還の必要がない**

***貸与型…返還の必要がある**

給付型奨学金の欄が「候補者決定」と記載されている方は、裏面の項目2の記入が必要です。

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

表

令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和2年10月15日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年		10組
	出席番号		A000001
氏名	学校用 見本 (カ*ウカワカ ミホ)		
	*99999901		#59999999

交付書類コード = F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 選考結果

選考結果	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
候補者決定 支援区分：第1区分	候補者決定	候補者決定	候補者決定

2. 選考結果の内訳

	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
要件確認等			
国籍・在留資格等	○	○	○
家計に関する基準	○	○	○
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○

注1 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「-」は申込時に希望していない(もしくは希望順位の高い種類が決定した)ため未判定であることを表します。
「必要書類の提出」の「必要書類」とは、マイナンバー、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は「国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)」等です。

裏

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号	-	携帯番号 -

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について



自宅外通学

★ 給付奨学金採用者で自宅外通学の場合、

実家以外に居住していることの証明書類の提出が必要です。

(詳細は「給付奨学金採用候補者のしおり」8ページで確認し、もし対象であれば、決定通知提出後、期限内に学生生活課に提出してください。)

【重要】必ずお読みください

表紙

令和3年度大学等奨学生採用候補者の皆さんへ

給付奨学生採用候補者のしおり

この冊子は、給付奨学生採用候補者となった人が、大学等への進学後に奨学金の支給を受けるために必要な手続きについて記載しています。
貸与奨学生採用候補者となった人は、併せて配付する冊子「貸与奨学生採用候補者のしおり」もお読みください。

〔ご注意〕

- 本冊子が入っている封筒の裏面の記載と中身を照らし、書類がそろっているかを確認してください。
- 進学後の手続き等について確認し、進学後は、速やかに「進学届」を提出してください。

(参考) 奨学金の支給金額(続き)



自宅通学・自宅外通学とは

- ・「自宅外通学」の区分で支給を受けるためには、**実家以外の場所に家賃を支払って居住していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)の提出が、進学時に必要**です。
- ・進学時に提出する「進学届」にて、「自宅通学」「自宅外通学」のいずれかを選択します。
(ただし、「自宅外通学」を選択するためには、次のア～オのいずれかに該当している必要があります。これに該当しない場合は、実際に実家以外の場所に居住している場合であっても、「自宅通学」を選択することになります。)
- ア. 実家(生計維持者いずれもの住所)から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上(目安)
- イ. 実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安)
- ウ. 実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安)
- エ. 実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下(目安)
- オ. その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合



給付奨学金とあわせて第一種奨学金の貸与を受ける方

給付奨学金とあわせて第一種奨学金の貸与を受ける方は、給付奨学金における通学形態(自宅通学・自宅外通学)に揃えることになります。

給付奨学金の支給を受ける期間は、第一種奨学金の月額が調整されます(9ページ)。

2. 通信教育課程の支給額

**4/19(月)～4/23(金)の
期間内に証明書を提出**



貸与奨学金

<貸与奨学金の種類>

- **第一種奨学金** (無利子)
- **第二種奨学金** (有利子)
- **入学時特別増額貸与奨学金**
(有利子、入学時のみ申込可能)



入学時特別増額貸与奨学金

決定通知表面 3. の「入学時特別増額貸与奨学金」の欄に
日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:必要 と記載がある方は、
 裏面 3. (1) のチェックボックスのどちらかに必ず が必要です。

3. 採用候補者となった奨学金の内容

	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分: 第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
申込時の 選択内容	貸与額	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

申込: 必要 ⇒ 添付書類必要
 申込: 不要 ⇒ 書類不要

利用条件に、
 『日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: **必要**』
 となっている方

⇒ **緑枠内** の①②両方の書類提出が必要
 (決定通知提出時に一緒に提出)

保護者の方が日本政策金融公庫へ申し込みの手続き後、

・①②の書類提出が出来る方
 ⇒ **○**の箇所にチェック

・「国の教育ローン」を受けることができた方
 もしくは、書類が揃えられなかった方
 ⇒ **○**の箇所にチェック

(申込資格が無い場合、**辞退**での申請となります)
 ※辞退される場合は、添付書類の提出は必要ありません

表

裏

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: 必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
- ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 - ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
- 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します (必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

希望

辞退



保証制度

貸与奨学金は保証制度の選択があり、**人的保証を選択している場合、連帯保証人及び保証人となる方に事前に承諾を得ておいてください。**

万が一、下記のようなケースが発覚した場合、採用された後でも**採用取消となり、奨学金の一括返金が必要になる**ことがありますので、くれぐれも注意してください。

- 連帯保証人・保証人に承諾を得ていないにもかかわらず、**無断**で申請した。
- 依頼した方が連帯保証人・保証人としての**資格**を満たしていない。

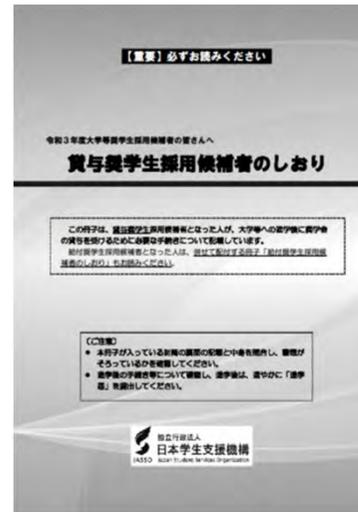
★ 連帯保証人、保証人の選任に関する条件は、「貸与奨学金採用候補者のしおり」10ページに記載されています。



3. 採用候補者となった奨学金の内容

	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特別：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選択内容	貸与額 返還方式	最高月額 所得連動返還方式	月額120,000円 定額返還方式	一時金500,000円 定額返還方式
	保証制度	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の引き上げ		利率見直し方式	利率見直し方式

- 注1 給付奨学金の月額（利用条件）欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。
- 注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、採用候補者のしおりを確認してください。
- 注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（採用候補者のしおり参照）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（最高月額以外の月額からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。
- （注意事項）
- ① 給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（採用候補者のしおり参照）に記載の「」内の金額となります。
 - ② 本職と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでもください。
 - ③ 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、進学先学校の定める期限内に手続きをしてください。



（条件）連帯保証人・保証人の選任条件																									
連帯保証人（家族以外）	保証人（家族以外）																								
【申込時の条件】 申込時の年齢：20歳未満 【申込時の条件】 申込者の住所：4都府県内 申込者の職業：① 専業主婦・専業主夫、② 専業主婦・専業主夫以外の職業	① 20歳以上の成人 ② 申込者が連帯保証人となる者の本人、 ③ 連帯保証人の配偶者、親族等 ④ 申込者の住所が4都府県内 ⑤ 申込者の職業が①～④のいずれか																								
【申込時の条件】 申込者の職業：① 専業主婦・専業主夫以外の職業、② 専業主婦・専業主夫以外の職業、③ 専業主婦・専業主夫以外の職業、④ 専業主婦・専業主夫以外の職業	① 申込者の職業・専業主婦・専業主夫以外の職業 ② 専業主婦・専業主夫以外の職業 ③ 専業主婦・専業主夫以外の職業 ④ 専業主婦・専業主夫以外の職業																								
【代償要件】 連帯保証人については「4種奨学金の償還」、保証人については「4種奨学金の償還」又は「6種奨学金」であることと条件としない場合、「貸与奨学金の返済滞りに際しては連帯保証人または保証人の収入から返済する旨の承諾書」を提出することとする。																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>返済額</th> <th>返済期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> <tr> <td>A+B</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> <tr> <td>A+C</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> <tr> <td>B+C</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> <tr> <td>A+B+C</td> <td>返済総額：100万円 返済月額：10万円</td> <td>返済期間：10年</td> </tr> </tbody> </table>		区分	返済額	返済期間	A	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年	B	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年	C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年	A+B	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年	A+C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年	B+C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年	A+B+C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年
区分	返済額	返済期間																							
A	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							
B	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							
C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							
A+B	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							
A+C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							
B+C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							
A+B+C	返済総額：100万円 返済月額：10万円	返済期間：10年																							



<【人的保証】を選択した方>

- ・連帯保証人・保証人に承諾を得ることが出来た方 ⇒ 赤色○の箇所にチェック
- ・連帯保証人・保証人を選任できない方 ⇒ 緑色○の箇所にチェック

※選任できない方は、機関保証に変更することで申請が可能になります。

3. 貸与奨学金について

裏

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込書」の裏面と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
 - ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 - ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
- 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が調べられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。



振込口座

奨学金振込口座を開設されていない方は、学生本人名義の普通預金口座を開設しなければいけません。(農協、ネットバンキング登録不可) この口座は **本人名義の普通預金口座** です。

口座開設できた方は、裏面1. **赤色○**の箇所にチェックしてください。

裏

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)



採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)



進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。



進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。

ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

決定通知と一緒に奨学金振込口座通帳のコピー(本人名義のもの)を提出してください。



下書き用紙記入に関する注意点(1)

進学届入力下書き用紙は、スカラネットの入力に必要です。

大学Webサイトからダウンロードし、印刷、記入後、コピーして原本はお手元保管、指定ページのコピーを「採用候補者決定通知」と一緒に奨学金に提出してください。

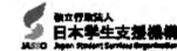
〈コピー提出箇所〉

給付:P8 貸与:P22-23

両方:P8とP22-23

大学・短期大学・専修学校専門課程用

2021年度入学用
進学届入力下書き用紙



進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることのできる認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合は、給付奨学金の支給を受けることができません。

〈参考〉給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ

貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページ

※給付奨学金の採用候補者は、「自宅外通学」を選択する場合でも自宅通学の支給月曜からの申し込みとなります(6ページ参照)。

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に②ページの「手順1」に記載の書類を用意してください。次に②ページ以降「手順2」から「手順⑤」を確認の上入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして⑤ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、⑤ページ以降に記載されている【A-誓約欄】【C-奨学金申込情報】などは、進学届の画面ごとの表題です。また、⑤ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
- 入力が終わると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがない内容を確認の上送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
- 外国籍の人は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。
- 給付奨学金と併せて申し込む場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の支給額が振り込まれます。自宅外月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類を提出し、不備なく審査終了した後となります。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名	学籍番号	ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。

※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

1

4月9日(金)締切



下書き用紙記入に関する注意点(2)

① 学籍番号は、学生証に記載されている、「21」から始まる6ケタです。
(※ Sは不要)

学部名、学科名等も含め、間違っている場合、**個人**の特定ができなくなる為、**奨学金の申請ができなくなります**のでご注意ください。

② 奨学金が必要なくなり、辞退したい場合は、**赤色枠**内の「~の貸与を希望しますか？」等でそれぞれ「いいえ」にチェックを入れてください。

B-あなたの進学した大学(学校)情報 2/8画面
以下1.~9.の内容を確認し、記入してください。特に「6.入学年」と「7.卒業予定年」は間違えやすいため、必ず確認してから入力してください。

5ページ

学番=21~

1. あなたの学校名は ですね。

2. あなたの学籍(学生証)番号を記入してください。

3. あなたの在学している学部(科)・分野学科名を選択してください。

4. 昼夜課程を選択してください。

5. あなたの入学年月を記入してください。

6. あなたの正順の修業年限を記入してください。

7. あなたの正順の卒業予定年月を記入してください。

項目	6年前	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2026年3月	2024年3月	2023年3月	2022年3月

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】
②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

2. あなたは の採用候補者です。

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の貸与をあらかじめ希望しない場合は、「いいえ」を選択してください。希望する場合は「はい」を選択してください。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。 はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を申請することになります。進学届提出後の取り消しはできません。

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

第二種奨学金の貸与を希望しますか。 はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を申請することになります。進学届提出後の取り消しはできません。

9ページ等



24ページの「奨学金振込口座情報」では、ゆうちょ銀行とゆうちょ銀行以外の銀行で上下分かれています。
記載内容も用紙・通帳をよく見たうえで記入してください。

H-奨学金振込口座情報 8/8画面 給付奨学金のみの採用候補者の場合は、7/7画面に **G-奨学金振込口座情報** と表示されます。
貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、6/6画面に **F-奨学金振込口座情報** と表示されます。

口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
奨学金を受け取れる口座は以下のとおりです。

24ページ

チェック 奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！	
①	<input type="checkbox"/> 採用候補者本人の預・貯金口座ですか（採用候補者本人以外の口座は使用できません）。
②	<input type="checkbox"/> 銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通帳貯金口座ですか。
③	<input type="checkbox"/> 採用候補者本人のカタ氏名と通帳などの口座名義人（カタ）が同じですか。
④	<input type="checkbox"/> 金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。
⑤	<input type="checkbox"/> この通帳は、1年以内に配帳できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥	<input type="checkbox"/> 信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、 選込みできません。

※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 銀行等

<銀行等を選択した場合>

金融機関名

支店名

口座番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角） 姓 名

<ゆうちょ銀行を選択した場合>

口座の記号 - 番号 記号 - 番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角） 姓 名



進学届スカラネット入力

決定通知等を大学に提出すると、
大学からポータル個人連絡にて「ユーザーID・パスワード」を受け取ります。

スカラネットの入力には、大学から受け取った

- ①「ユーザーID・パスワード」
- ②「進学届入力下書き用紙」
- ③決定通知【本人保管用】にある
「進学届提出用パスワード」

の3点が必要になります。



この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学等奨学生採用・補選者決定通知 【本人保管用】

令和2年10月15日

登録番号	99999901-100-00999
学年等	3年 10組
山形番号	A000001
氏名	学校用 見本 (仮名)

独立行政法人
日本学生支援機構

(JASSO)

本通知は、お持ちの番号のとおり令和3年度大学等奨学生採用・補選者決定通知として送付しました。
ついては、あなたが令和3年度に本機構奨学生対象の学校に進学（高等専門学校・私立の場合は本機構奨学生対象の高専専門学4年次に併設又は本機構奨学生対象の学校・進学、以下同じ。）し、学校のある県（府）または指定の自治体を受入ったことにより、奨学生として採用し、奨学有の給付を実施いたします。

選考結果	給付奨学金 支給区分: 第1区分	貸与奨学金	
		第一種奨学金 候補者決定	第二種奨学金 候補者決定
2. 選考結果の内訳	給付奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金
奨学・生活資金等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学業奨励・学修促進に資する奨学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
災害発生時、災害被害に付した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
新入生の採用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

採用候補者となった奨学金の内容	第一種奨学金 貸付内容		第二種奨学金 貸付内容	
	支給区分: 第1区分 社会的実需を必要とする人	第三月給額: 可 第4月給額: 対象	月額120,000円	月額500,000円
利用条件	奨学金返還義務を要する	奨学金返還義務を要する	奨学金返還義務を要する	奨学金返還義務を要する
返済方式	返済方式	返済方式	返済方式	返済方式
保証方法	保証方法	保証方法	保証方法	保証方法
利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式

進学届提出用パスワード (半角英数字10桁)	ABCDE8765
------------------------	-----------

今後の必要手続きについては、裏面の「重要事項」にて確認してください。



進学届スカラネット入力

★「進学届下書き用紙」1～4ページに進学届の操作手順が記載されています。

- ① PCで直接アドレスを入力、もしくはスマートフォンでQRコードを読み込む
※ ヤフーやグーグルなどの検索サイトでは検索できません。
- ② 下側の「進学届の提出」の「進学届提出へ」ボタンを押してください
- ③ 「大学・短大・専修」を選択
- ④ 大学から受け取った「ユーザID・パスワード」を入力後、ログイン
- ⑤ 進学届提出用パスワードを入力後、ログイン

※ 各画面は**30分以内**に入力してください。超過するとタイムアウトになりますので、必ず下書き用紙をすべて記入してから、インターネット入力を行って下さい。

①

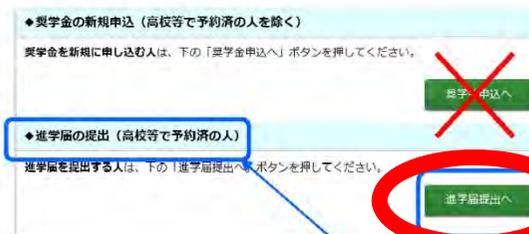
進学届提出用ホームページアドレス

<https://www.sas.jasso.go.jp/>

※アドレスは半角英字です。間違えないように十分注意してください。



【画面イメージ】



ホームページの画面で、必ず
◆進学届の提出 (高校等で予約済の人) の欄の、
「進学届提出へ」ボタンをクリックしてください。



入力における注意事項

※併用貸与希望者・高額貸与希望者の進学届入力時には、奨学金の借り過ぎ防止のために、月額の確認欄や最高月額必要の理由入力欄などが表示されます。

➡ 借りすぎに注意してください。



4月9日(金)締切

- ①記入した「採用候補者決定通知」
- ②進学届入力下書き用紙のコピー
- ③奨学金振込口座通帳のコピー

を学生生活課奨学金係に郵送にて提出

※給付採用者 ・授業料等減免申請書

※入学時特別増額貸与奨学金の希望者

・「国の教育ローン」を利用できなかった申告書

・日本政策金融公庫の通知文のコピー

上記※に該当する方は、
添付書類も採用候補者決定通知等と合わせて提出



スカラ(インターネット)入力期間と初回振込

入力期間

4月8日(木) ~

16日(金) 23:00

◆受付時間◆8:00 ~ 25:00 まで
(ただし24時以降は翌日扱い)

初回振込日: 5月14日(金)



地方創生枠決定通知について

- ◆ 地方創生枠採用者決定通知を持っている方は別途手続きが必要です。

【地方創生枠推薦者決定通知提出期限】

4月9日（金）

【提出先】

学生生活課 奨学金窓口



最後に①

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は、勉学に励む意欲を持った学生に給付・貸与されています。

貸与型奨学金は**貸与(かりるもの)**であり、卒業後、**返還する(返す)**必要があります。

給付型奨学金は**返還する(返す)必要のない**奨学金です。

(退学・廃止理由によっては**返還**を求められることがあります。)



最後に②

給付奨学金採用者は、定期的に在籍報告や継続願等の提出手続、貸与・給付ともに学年末には適格認定があります。

成績、人物、家計などの評価から奨学生としてふさわしく、来年度も継続して奨学生であるのか審査されます。

修得単位によって、停止・廃止という認定を受けた場合は**奨学金の振込を止められてしまいます**。

充実した4年間を過ごす為にも単位の修得には気を付けて下さい。



最終期限

- ・決定通知等提出 ⇒ 4月9日(金)17時
- ・インターネット入力
⇒ 4月16日(金)23時送信完了

